

岡本 幹男 議員

洪水ハザードマップの  
新旧の取り扱いは

**問** 今回見直しされた洪水ハザードマップには、太田川、原野谷川など水防法指定の5河川の流域以外、すなわち三沢川、弁財天川、前川流域などの洪水浸水想定区域の表示がないが、従来のものとの兼ね合いをどう扱うのか。

**答** 避難行動の参考には今回作成のものを、過去の浸水実績には従来のものを参考資料として活用してほしい。

図書館の機能強化を

**問** 浅羽支所の空きスペースに中央図書館としての機能を移転させてはどうか。

**答** 浅羽支所の利活用については、現在、庁内で議論を行い、さまざまな機能の検討を進めており、今後、議会にも報告していきたい。



台風19号時の三沢川

コミュニティセンターの  
施設の充実を

**問** 袋井市内全14コミュニティセンターのうち、調理室のない浅羽東、浅羽北、浅羽南の3施設に、必要性を考慮し設置すべきではないか。

**答** 災害時の食事提供など調理室は地域づくり活動に重要な機能で、今後、大規模改修時などを捉えて、整備について検討していきたい。

浅田 二郎 議員

スポーツ施設の  
使用料算定に問題

**問** 施設の趣旨・目的、経過を考慮しない画一的な算定ではないか。

**答** 公共施設の使用料は受益者負担の原則に立つもので、その施設を利用する方と、利用しない方との均衡を図る観点から定めるものである。

支所らしく  
「浅羽支所」の拡充を

**問** 支所の業務は、どんどん縮小され、市民課に属する一部のものだけとなった。改めて支所とは何か何つつ。

**答** 地方自治法の規定により浅羽支所を設けており、市長の権限に属する事務の全般にわたって地域的に分掌する事務所が支所であると考えている。

生保利用基準で  
車の原則禁止の緩和を

**問** 市内では、自家用車の保有・利用は、日常生活に欠かせないものである。車の保有・利用を生活保護受給の禁止条件とすべきではない。

**答** 勤労収入や生活保護扶助費の金額で自家用車の維持費を捻出できる場合には、保有を容認している。本市では生活保護世帯のうち17世帯が、自家用車を保有している。



市民サービス課窓口